

種 別	ご意見	事務局回答
事業計画【計画平面図】 (善行長後線) 説明会資料：5ページ	現在、道路予定地の地盤は高いが、整備する道路の高さはどうなるのか 道路に接する部分はどのような形状になるのか	新たに整備する道路の高さは、現況の地盤高より低くなることから、掘割方式（土砂を切り開く形）で整備し、南北の整備済みの道路と同様の高さになります。 また、道路に接する土地が道路より高くなる場合は、土地を保護するため、構造物（擁壁等）の設置や法面整形などを行います。
事業計画【計画平面図】 (不動前交差点) 説明会資料：5ページ	不動前交差点はどのような形状になるのか	現在、不動前交差点が十字の信号交差点となっていますが、整備後は、信号機と横断歩道が廃止され、T字の交差点となります。 このことから、車両については、湘南台297号線と湘南台291号線の通り抜けができなくなり、歩行者は不動前交差点で県道403号（菖蒲沢戸塚）の横断ができなくなります。
事業計画【計画平面図】 (湘南台291号線) 説明会資料：5ページ	湘南台291号線はどのような形状になるのか 車両の出入りについてどう変わるのか	湘南台291号線については、擁壁側に設置されている歩道を住宅側に付け替えます。善行長後線との接続箇所は新設道路に直角に取り付く形状に改良します。 県道403号（菖蒲沢戸塚）との接続箇所は、車両の通り抜けはできませんが、歩行者は、県道403号（菖蒲沢戸塚）の北側歩道が連続しますので通り抜けができます。
事業計画【計画平面図】 (湘南台247号線) 説明会資料：5ページ	湘南台247号線はどのような形状になるのか	善行長後線との接続箇所は新設道路に直角に取り付く形状に改良します。 整備後は、善行長後線が主道路（優先道路）となるため、湘南台247号線は取付道路（一時停止）となります。
事業計画【計画平面図】 [県道403号（菖蒲沢戸塚）] 説明会資料：5ページ	県道403号（菖蒲沢戸塚）はどのような形状になるのか 県道403号（菖蒲沢戸塚）歩道のブロックの舗装について、状態が悪く危険であるため、補修してほしい	県道403号（菖蒲沢戸塚）については、新設交差点の両側に右折レーンが設置されるため、道路拡幅を実施します。また、あわせて、整備実施区間の歩道については、2.5mに拡幅します。 県道403号（菖蒲沢戸塚）の整備実施区間の歩道については、ブロック舗装からアスファルト舗装に変更します。 また、歩道と車道の境界部分については、横断防止柵により安全対策を実施します。
事業計画【計画平面図】 (不動川沿い道路) 説明会資料：5ページ	不動川沿い道路について、整備後はどのような形状になるのか 不動川沿い道路の整備時期はいつ頃か 不動川沿い道路について、現在勾配が急なため、改善してほしい	未舗装の部分については、歩行者に安全に利用していただけるように舗装を行います。 整備時期については、歩行者動線が変更されるまでに整備を進めていきます。 勾配が急な部分があるため、スロープ部分を可能な限り緩やかにしていきます。

種 別	ご意見	事務局回答
事業計画【歩行者動線】 説明会資料：7ページ	不動前交差点を利用している歩行者について、整備後の動線はどうなるのか 湘南台方面から多摩大学方面への歩行者動線はどうなるのか	不動前交差点は、信号機及び横断歩道が廃止されることから、県道403号（菖蒲沢戸塚）の横断ができなくなります。 湘南台方面から多摩大学方面への歩行者動線については、新設交差点で県道403号（菖蒲沢戸塚）を横断し、不動川沿いの道路を通行する動線となります。不動川沿いの道路については、未舗装となっておりますが、舗装等により歩道として整備していきます。
事業計画【車両動線】 説明会資料：8ページ	不動前交差点を利用している車両について、整備後の動線はどうなるのか	整備後の車両動線については、新設交差点に信号機が移り、不動前交差点は、T字の通行になることから、湘南台291号線については、県道403号（菖蒲沢戸塚）側での車両の通り抜けができなくなります。整備後は、南北方向の交通の円滑化が図られ、迂回などにより生活道路へ流入していた車両が抑制されることから、交通渋滞の軽減や歩行者の安全性の向上が図られます。
事業計画【自転車動線】 説明会資料：7・8ページ	整備後の自転車の動線はどうなるのか	自転車については、原則、車道の左側走行となることから、車両と同じ動線となります。自転車を押し歩く場合は、歩行者と同じ動線となります。
整備スケジュール（予定） 説明会資料：9ページ	事故発生を防止するため、すべての工事が完了したら道路を開放してほしい 不動前交差点から新設交差点に切り替わるタイミングを教えてください	信号機の切り替わるタイミングは県道403号（菖蒲沢戸塚）の交差点改良後の令和6年を予定しています。善行長後線の開通のタイミングで不動前交差点の信号機・横断歩道を廃止し、新設交差点の信号機・横断歩道の供用を開始します。
その他 （安全対策）	安全対策として速度抑制対策をしてほしい 未整備箇所（北側）変則交差点の横断歩道を残せないか 新設交差点から円行新橋交差点間の歩行者の乱横断が心配なので、不動前交差点に横断歩道及び信号機を設置できないか 中丸公園東側の横断歩道がある交差点について、信号機を設置できないか	横断歩道設置箇所などの安全対策が必要な箇所に、路面標示等による対策を検討していきます。 設置間隔が狭いと円滑な交通の阻害になり安全面で問題があることから、一定の間隔が必要となります。ご要望につきましては、横断歩道を所管する交通管理者（警察）に伝えていきます。 新設交差点から円行新橋交差点間に歩道が未整備の区間があり、歩行者の乱横断が懸念されるため、新たな横断歩道の設置について、交通管理者（警察）に相談し、設置に向けた検討を進めています。 設置間隔が狭いと円滑な交通の阻害になり安全面で問題があることから一定の間隔が必要となります。ご要望につきましては、信号機を所管する交通管理者（警察）に伝えていきます。
その他 （工事説明会）	工事中の工事規制等について知りたい	令和3年度の施工業者が決定し、詳細な施工手順等が決まった段階で、工事説明会を開催し、ご説明させていただきます。
その他 （六会小学校）	整備後の通学路のルートはどのようになるのか	整備後の通学路については、今後、開通までの間に小学校で検討していきます。